



連絡先：〒445-0853

愛知県西尾市桜木町3-51-3 林ビル2階

電話：0563-53-0220 F A X：0563-53-0222

e-mail: inoue@aisan-law.jp

あいさん事務所便り

プラスアルファ資格戦略とは何か？ ～オンリーワンになること

◆本業に付加価値を付けて勝負する

わたしの人生戦略はズバリ、本業にプラスアルファの資格を付けて付加価値を出すことです。一筋縄では行きませんが、独自の付加価値が付いてオンリーワンになれば、不毛な価格競争に巻き込まれなくなるからです。

◆資格をとると働き方も変わる

セミナーでは、士業の先生方向けに特化した内容を語りましたが、資格戦略はビジネスパーソン全般に応用できるメリットがあります。

資格はB to Cでも、B to Bでも使える便利なツールなので、今回はそのメリットを整理します。

資格取得のメリット① ～知識・専門、教育系

◆知識が増えて、専門化できる

何と言っても資格をとると、知識やスキルが増えます。専門性が高まれば、他者と差別化できます。本業以外の知識が増えれば、取り扱える分野が増えます。

他業界の資格の勉強をすると、その業界の専門用語やクセが分かります。単純に「専門性が高いです」とか「こういう分野に強みがある」と言うだけよりも、クライアントへの説得力もあがります。仕事の紹介も増えます。

「ある分野に強い」という表現は、「他と比べ

て優秀」という表現なので、根拠がいります。根拠はちゃんと出せるように準備をしておかないといけません、資格はもってこいです。

◆資格取得の教育効果

また、なかなか自社で従業員の教育制度を内製することは難しいものです。しかし、資格手当を設けて取得を推奨することで、従業員の教育とモチベーションアップの両立を図ることも可能です。

たとえば事務職員向けの資格で考えても、簿記や秘書検定、ビジネス実務法務検定など、良質な検定が目白押しです。これらの取得による教育効果は絶大といえるでしょう。

資格取得のメリット② ～経営・マーケティング系

◆経営能力が上がる

とくに経営系の資格をとるといいんですが、経営リテラシーも身に付きます。

経営力が身に付き、経営リスクへの対策ができていれば、必要以上に保身に走ることもなくなります。コンサル業者の実力を見抜くこともできるようになります。

経営資格はたくさんありますが、たとえば、FPなどのファイナンス資格をとると、数字でストーリーを語れるようになります。小売業でなくても、販売士検定を勉強すれば、最先端のリテール・マーケティングが身に付きます。

経営資格はビジネスで儲けるためのものと思われがちですが、決してそれだけではありません

せん。経営や人生でつまずいたとき、上手く行かないとき、そんな行き止まりを打破する視点を与えてくれるものです。

◆人間関係の構築につながる

そして、わたしのセミナーで一番強調した点が、質の良い人間関係が構築できること。

資格を取れば、他職種や他業界の方たちとの共通言語ができ、仲間になれます。資格団体に入って一緒に研修を受けたり勉強したりしていると、いっぱい知り合いができます。

資格を取らないと入れないから、あやしい交流会のように変な人は少ないです。相手の業界を知っているだけで、コミュニケーションがスムーズに行きます。

資格団体で知り合う方は、そのバックグラウンドにさまざまな人間関係をお持ちですが、それはすべて自社にとって潜在顧客となります。だから、資格をとって活動しているだけで、良質な人間関係が構築でき、潜在顧客への接触頻度が飛躍的に上がるわけです。

資格取得のメリット③ ～メンタル・交渉系

◆メンタルヘルスが安定する

資格をとると、精神の安定にメチャクチャいいです。「今の仕事を辞めても他の資格もあるし、なんとかなる」という安心感は、メンタルヘルス上何よりも大きいです。

それに、資格をとって団体に所属したり、多様な人間関係が構築できたりすると、自分の居場所が増えますから。

メンタル面で考えると、心理資格をとるのが一番いいです。自分の中にカウンセラーがいるということだから、メンタルヘルスへの効果は絶大なものがあります。

◆面談力や交渉力がアップする

さらに心理資格が一石二鳥なのは、面談力等がアップすることです。わたしも、たとえば産

業カウンセラーの講座で傾聴の訓練をしてからは、クライアントからの事件の受任率が圧倒的に上がりました。

面談の技術が上がるので、「是非受けてい！」と思った事案で、取りこぼしたものはないと自負しています。

心理資格をとると、ビジネスの交渉力もアップします。ネゴシエーションは理屈や法律の力だけではどうにもなりませんから。そういう時はやっぱり心理的な交渉力がものをいいます。

わたしは弁護士ながら、中央労働災害防止協会の心理相談員として、中部心理相談員会の副会長も務めています。この会は、心理相談員資格がなくても、入会や研修参加ができますので、心理学やメンタルヘルスに興味がある方にはオススメです。

～当事務所よりひと言～

今回オススメした資格は、全てわたし自身が取得していますので、メリットは実証済みです。わたしの資格数も124個になりました。

レガシィ社からセミナーDVD・CDが販売されたのは、三河の弁護士ではわたしが初ですから、士業として一歩先に進めた気がします。

さて、新型コロナウイルスの影響で、ビジネスを取りまく外部環境も大きく変わっています。昔ながらの営業も難しいなか、資格を使ったアプローチは強いです。

わたしも、まだまだ弁護士として超一流とはいきません。コンサルタントとしては二流、カウンセラーとしては三流でしょう。

しかし、この三本の矢を扱えるトラブルバスターは、今のところわたし以外に見かけません。

クライアントのことを考えれば、法律だけ知っていればいいなんてことはありません。カウンセリングやコンサルタントの力も必要。

今後とも、これらを自在に組み合わせてシナジーを出すことを、当事務所のコア・コンピタンスとしていきたいと考えています。